

## 地方議会活性化シンポジウム 2023 開催要領

## 1 開催趣旨

今後、人口減少や高齢化の進行による人口構造の変容に伴い地方公共団体の経営資源が制約される中で、住民ニーズや地域課題の多様化・複雑化により合意形成が困難な課題が増大する一方、デジタル技術の発展や、ライフコースや価値観の変化・多様化が進むことも想定される。

このような時代の変化に的確に対応していくためには、地方議会においては、多様な人材が参画し、広い見地から地域社会のあり方を議論することが期待される。

しかし、今春の統一地方選挙においては、女性の当選者の割合は過去最高となったものの、議員に占める女性や若者の割合は依然低く、また、投票率の低下や無投票当選の増加が見られ、議会への関心の低下や議員のなり手不足も指摘されている。

多様な人材が参画する議会は一朝一夕に実現するものではなく、将来の議会を見据えては、今から女性や若者など幅広い人材の議会への参画や議員のなり手不足解消に向けて積極的に取り組むことが求められる。そこで、これらの取組に向けた考え方や各議会等における事例を共有するとともに、議会関係者以外を含めた意見交換を幅広く行うため、本シンポジウムを開催する。

## 2 日時

令和5年11月13日（月）14：00～17：00

## 3 会場

イイノホール（東京都千代田区内幸町2-1-1）

※シンポジウムの模様は「YouTube Live」にてライブ配信いたします。

## 4 参加対象

地方議会議員、議会事務局職員、一般参加者

## 5 開催主体

主催：総務省

共催：全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会

## 6 プログラム（予定）

14：00 開会・総務省挨拶

14：05 基調講演

15：05 休憩

15：20 パネルディスカッション

17：00 閉会

※ 基調講演及びパネルディスカッションの登壇者は調整中です。

## 7 参加者のとりまとめについて

### (1) 募集人数

- ・都道府県議会議員・事務局職員 150名程度（担当：全国都道府県議会議長会）
- ・市区議会議員・事務局職員 100名程度（担当：全国市議会議長会）
- ・町村議会議員・事務局職員 100名程度（担当：全国町村議会議長会）

### (2) 提出方法

別紙「参加者とりまとめ表」に必要事項を記入の上、令和5年10月13日（金）までに、電子メールにより、高林及び齋藤あてにご提出をお願いいたします。

### (3) その他

一般参加者の参加申込は、別途受付を行います。議員・事務局職員のご参加は原則として貴会を通して行っていただくようお願いいたします。

## 8 当日の参加について

### (1) 参加者とりまとめ表提出後の流れ

参加者とりまとめ表をご提出いただいた後、総務省が本シンポジウムの運営を委託する事業者より、10月末を目途に各参加者が所属する議会事務局あてに「参加証」を発送いたします。開催当日は「参加証」の提示をもって受付いたします。

### (2) 参加費用

参加費用は無料ですが、交通費・宿泊費等については、参加者の負担となります。

### (3) その他

- ・参加申込をいただいていない方（随行者含む）については、当日会場内への入場はできません。また、随行者等の控室の用意はございません。
- ・当日、発熱等の症状のある方は、ご参加をお控えいただきますようお願いいたします。

## 9 映像のライブ配信について

シンポジウムの模様は、「YouTube Live」にてライブ配信いたします。具体的な視聴方法については、本シンポジウムの運営を委託する事業者との調整を踏まえ、追ってご連絡いたします。視聴環境については、視聴者自身でご準備ください。

ライブ配信についても各議会事務局へ周知いただき、積極的な視聴を呼びかけていただきますようお願いいたします。

## 10 その他

- ・当日のライブ配信に加えて、後日 YouTube にてアーカイブ配信する予定です。
- ・当日の配付資料や概要等につきましては、総務省ウェブサイトに掲載する予定です。

（参考）「地方議会活性化シンポジウム 2022」

[https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/jichi\\_gyousei/bunken/chihogikai\\_2022.html](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/bunken/chihogikai_2022.html)